

- 守田貞義, 合田 進, 石川正敏, 今村敏淳…45~48  
 アーク熔接法によるレール継目の接合に関する研究  
 (第1報). 伊藤悌二, 米井 滉, 藤本 優…49~53
- 産業機械** (1958) 2, No. 89  
 送風機の事故対象. 押田良輝…3~9  
 一万屯鍛造用水圧プレスについて. 小野内善一…15~  
 20  
 起重機の話 (その十三). 三好健夫…32~38  
 日本工業規格送風機試験方法. 41~54
- (1958) 3, No. 90 (特輯) 原動機  
 ポンプ水車について. 池野一寛…8~14  
 最近の東芝水車. 鈴木宣義…15~19  
 最近の日立水車. 横井信安…20~25  
 38,000KW カプラン水車. 今井直次郎…26~29  
 エツシャーウイス社水車. 柳井深造…30~34  
 最新の新三菱水車. 山本秋久…35~36  
 新鋭火力用蒸気タービン. 円城寺一…37~40  
 最返のタービンの傾向. 加藤正敏…41~48  
 最近の新三菱蒸気タービンについて. 林 徹…49~51  
 ガスタービン駆動消防ポンプ. 小泉恒雄…52~57  
 石川島 FW ボイラ. 吉川潤一郎…58~61
- ラumontボイラについて. 池田 学…62~70  
 バブコック日立産業用ボイラについて. 利部 浩…71  
 ~76  
 KSK 蒸気発生機ならびに KSK 水管ボイラ. 肥田裕  
 三…77~80  
 VKW 横山ベンソン型強制貫流汽罐について. 服部智  
 信…81~85  
 最近の「つねきち」ボイラ. 細川 瀨…86~90  
 最近完成された暖房用 YA 型水管式ボイラ. 津坂直  
 貫…91~93  
 最近のボイラについて. 中野三郎…94~96  
 三菱横浜 CE 産業用ボイラと燃焼装置. 瀬尾秀次郎…  
 97~104  
 低品位炭ボイラの燃焼機器について. 橋本多一…105  
 ~108  
 微粉炭燃焼装置について. 安岡雅弘…109~113  
 ルーバスターカについて. 長谷部 勉…114~117
- (1958) 4, No. 91  
 液圧成形法と成形機. 吉田清太…2~8  
 表面硬化について. 北島宣光…9~14  
 起重機の話 (その14完). 三好健夫…43~59

(鉄鋼ニュース617頁よりつゞく)

新設し, 翌 29 年 8 月には, まず可逆式四段冷間圧延機  
 が稼働, 引続き昨年 3 月には調質圧延機 (スキンプス・  
 ミル) を新設, 10 月には同社独特の設計になる画期的な  
 連続亜鉛メッキ設備が操業をはじめ, ここに大阪工場は  
 総工費 34 億円を費して, 計画決定以来 6 年ぶりに完成  
 したが, その機械は全部国産のものを使用している。

#### ウジ・ミナス製鉄所建設準備団出発

日本の鉄鋼業の戦後はじめの海外進出として注目され  
 ている日伯合弁のウジ・ミナス株式会社は, いよいよ日  
 本側より建設準備団を派遣することとなり, 白石芳雄氏  
 (元八幡製鉄所製鉄部長) を団長とする一行 11 名は 4

月 5 日羽田発の日航機で現地に向つた。この製鉄所の建  
 設地は, ブラジル・ミナス州の首都ベロオリゾンテから  
 飛行機で約 40 分のところにあるイバチンカ地区で, 建  
 設規模はつぎのようなものである。第 1 次計画: 高炉  
 700 t 炉 2 基 (付帯設備を含む), 純酸素転炉 45 t 2 基, 厚  
 板設備, 第 2 次計画: 分塊, ホット・ストリップ, コー  
 ルド・レバーシング, 連続亜鉛メッキ設備,

第 2 次計画完成後の生産能力は, 銑鉄 50 万 t, 鋼塊  
 50 万 t, 鋼材 36 万 t で, 所要資金として約 6,7 百億円  
 に上るものと見られ, このうちの半分は所要機械として  
 対日発注にあてられるものと見られており, 各方面から  
 注目されている。